

# ALPHA Healing Garden クラブ 活動報告(第90回)

実施日時 : 2019年1月23日(水)10:30~14:30

参加者 :

豊田先生、金子先生、廣岡先生、三木先生、上地先生 + クラブ員(15) = 20名

活動場所 : 園芸療法ガーデン、東作業室

スケジュール :

10:30~ 展示ゾーンの花壇づくりなど(共同作業)

12:00~ 昼食をとりながら懇親・意見交換 (以後、東作業室)

13:00~ ミニ講習会「手作りスモークチーズのラッピングを楽しむ」<門田さん(16期)>

✽備長炭を使用し、サクラチップのスモークで燻製したチーズを使います✽



金子先生から季節にちなんで、ご寄稿いただきました。⇒2月例会(27日)の午後、『八木のしだれ梅』見学会の予定です。

そろそろ観梅の季節です。ウメは、バラ科サクラ属の落葉樹で、遣唐使が薬木として中国から日本に持ち帰ったといわれています。春告草(はるつげさ)、花の兄(はなのあに; 他の花に先立って咲くところから)、句草(にいくさ)、香栄草(こうばえくさ)とウメの花の特徴を表した別名を持っています。

園芸学的には、実梅(実の採取が目的)と花梅(花の観賞が目的)に分かれ、「花梅」はさらに次の3つに分類されます。

- ・野梅系(やばいけい) : 原種に近い。枝つきは細かく、葉、花が小さい。よい香りがする。
- ・緋梅系(ひばいけい) : 野梅系から変化したもので、枝や

幹の内部が赤い。白花でも内部が赤いものは緋梅系に入る。  
 ・豊後系(ぶんごけい) : ウメとアンズ(杏)の雑種。香りは少ない。AHGCのみなさんがここ数年訪れている「八木のしだれ梅」は、この豊後系に属する「藤牡丹」という品種です。  
 花が咲き終わると葉が出る前に剪定します。花が咲いた枝に翌年花はつかず、春から秋に伸びた枝に花が咲きます。高さ約8メートル、幅約10メートルの「八木のしだれ梅」も、この樹の持ち主が高枝切り鉋を使ったり、屋根に登ったりして、一人で剪定を行うそうです。  
 (参考資料) ・梅の会編「梅入門」池田書店1973年  
 ・みんなの趣味の園芸HP ・なんでも梅学HP (文責 金子みどり)

## 班のコーナー 今月の特集 <音の花壇 2班>

概略図  
(対象エリア)

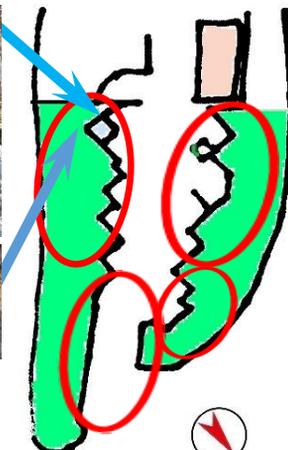
Small Landscape Planning and Horticulture Academy  
トクサ<磁草> (トクサ科) 多年草

- 園芸療法からみた特徴
1. 癒室(視覚・聴覚・触覚・嗅覚・味覚など) 立ち上がる音が楽しく、和の気候を感じる。
  2. 観音経(観音) 花の多入れ、葉緑(緑)・性質(外見)外側の花が長く、葉の面が血腫(血腫)が当たらない口唇を好む。寒さに強く、湿気を好む。3~6月枯れ分け、挿し木で増やす。
  3. 効用 トクサ系(決明、羅漢)。
  4. 利用法 和のアレンジメント・盆栽・生け花に、昔から天然のヤシとして利用。
  5. エビソード(調度・花言葉・和名・名前由来など) 庭園に半影の状態で、花言葉「赤丸」。花言葉「赤丸」。花言葉「赤丸」。花言葉「赤丸」。



Small Landscape Planning and Horticulture Academy  
カレックス・アウバウム (カツリグサ科) 多年草

- 園芸療法からみた特徴
1. 癒室(視覚・聴覚・触覚・嗅覚・味覚など) フランスの庭園に咲く様子(庭園)に気持を向ける。
  2. 庭園管理(観音) 花の多入れ、葉緑(緑)・性質(外見)外側の花が長く、葉の面が血腫(血腫)が当たらない口唇を好む。寒さに強く、湿気を好む。3~6月枯れ分け、挿し木で増やす。
  3. 効用 葉や穂の動きはリラックス効果。
  5. エビソード ニューゼーランド原産。



例年、この時期、凍る園芸療法ガーデンの池の水面近く、今年は暖かさのため小さい稚魚の泳ぐ姿が見受けられます。

そんな陽射しのもと、1年間かけて4班体制で整備してきた展示ゾーンのリノベーション計画も2年目を迎えた今年、1回目の例会は、班の枠を超えて共同して取り組み、花壇全般へは堆肥を鋤き込みました。その際、1年前の耕作作業の深淺さがそのまま土から伝わってきます。また、冬越しのため香りの花壇のレモングラスに寒冷紗の衣を掛け、色の花壇では11月のミニハボタンなどの植替えに伴う植物ラベルの入れ替え、音の花壇ではフジの剪定、雑草の抜き取りなどを行いました。

そして、昼食時などでは、池の掃除、園芸療法ガーデンの銘板の補修などに加え、ハーブの利活用への

新たな取組みなどについて意見が出され、皆さんが力と知恵を出し合いながら、五感で感じる園芸療法ガーデンづくりをさらに進めていく楽しい活動のスタートの日になりました。

昼食は、淡路牛・タマネギたっぷりのNさん、Tさんなどによる特製カレーライスと採りたてのリーフレタスのサラダ、杵つき餅入りの善哉、そして持ち寄りのお手製の一品やデザート類を美味しくいただきました。

さらに、門田さんの手によるサクラチップで丹精込めてスモークした香り豊かなスモークチーズを衛生面に注意しながら、午後、皆さんでラッピングしました。去年のALPHA祭では手に入らなかった待望のもので

皆さんの力で実り多い日になりました。お疲れさまでした。世話人: 植田(1/31記)岡野・三宅

今後の  
予定

毎月 第4水曜日	ただし、12/18*は第3水曜日					
	(変更の場合がありますので、案内メールで確認をお願いします。)					
2019	2/27	3/27	4/24	5/22	6/26	7/24
	8/28	9/25	10/23	11/27	12/18*	
2020	1/22	2/26	3/25			